

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第11週(令和6年3月11日～令和6年3月17日)

<発生動向>

- ・第11週の定点あたりの報告数は、感染性胃腸炎 6.21 と先週より増加しています。また、インフルエンザ 18.26 と先週より減少していますが、(18週連続で) 警報レベルが続いています。引き続き手洗いや咳エチケットを行い、感染予防に取り組みましょう。
- ・感染性胃腸炎の主な症状は、おう吐、下痢、腹痛などです。調理前、食事の前、トイレに行った後、下痢等の患者の汚物処理やオムツ交換等を行った後は流水、石けんによる手洗いを必ず行いましょう。汚物の付いた床などの消毒には、次亜塩素酸ナトリウム消毒液(塩素系漂白剤)を使用しましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	4	27	16	155	227	2,478
腸管出血性大腸菌感染症	2	6	5	15	21	218
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	2	1	3	9	127
侵襲性肺炎球菌感染症	1	5	5	28	21	526
梅毒	3	34	10	150	191	2,299
百日咳	1	2	1	11	10	106

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	190	5.43	4.74	994	5.02	32,236	6.53
インフルエンザ	639	18.26	22.66	2,258	11.40	79,643	16.14
RSウイルス感染症	5	0.21	0.21	48	0.40	1,171	0.37
咽頭結膜熱	6	0.25	0.63	60	0.50	2,747	0.88
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	103	4.29	4.54	914	7.62	13,808	4.41
感染性胃腸炎	149	6.21	5.75	630	5.25	17,577	5.61
水痘	6	0.25	0.38	17	0.14	428	0.14
手足口病	6	0.25	0.17	39	0.33	545	0.17
伝染性紅斑	1	0.04	0.13	3	0.03	68	0.02
突発性発しん	8	0.33	0.38	44	0.37	634	0.20
ヘルパンギーナ	0	0	0.00	1	0.01	80	0.03
流行性耳下腺炎	2	0.08	0.00	2	0.02	78	0.02
急性出血性結膜炎	0	0	0.00	0	0.00	12	0.02
流行性角結膜炎	0	0	0.17	8	0.31	297	0.43
細菌性髄膜炎	0	0	0.00	1	0.07	9	0.02
無菌性髄膜炎	0	0	0.00	1	0.07	11	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0	0.00	2	0.13	56	0.12
クラミジア肺炎	0	0	0.00	0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0.00	1	0.07	6	0.01

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。